

平成 25 年度 第 5 回東区協議会次第

日時：平成 25 年 8 月 22 日（木）午前 10 時 00 分～正午

会場：東区役所 3 階 31、32 会議室

1 開会

2 会長あいさつ

3 議事

(1) 協議事項について

ア 地域力向上事業について

【区振興課】

イ 平成 26 年度予算への反映を要求する東区主要事業について

【区振興課】

(2) 地域課題について

ア 発進 10 について

イ 協議会委員会報告について

4 その他

(1) その他

(2) 9 月の開催予定 平成 25 年 9 月 27 日（金）午前 10 時 00 分から
会場 東区役所 3 階 31、32 会議室

10 月の開催予定 平成 25 年 10 月 日（ ） 時 分から
会場 東区役所 3 階 31、32 会議室

5 閉会

第9号様式

区 協 議 会

区 分	<input type="checkbox"/> 諮問事項 <input checked="" type="checkbox"/> 協議事項 <input type="checkbox"/> 報告事項				
件 名	平成 25 年度地域力向上事業について				
事業の概要 (背景、経緯、 現状、課題等)	<p>地域力向上事業は、住みよい地域社会を実現するため、区民の参加と協働により区の特性を活かした事業や課題を解決する事業です。</p> <p>○市民提案による住みよい地域づくり助成事業 団体の提案の基づき、市が公益上の必要性を認め、団体が自主的に取り組む事業に対し、市から補助金を交付することで、効果が期待できる事業</p> <p>○区民活動・文化振興事業 地域の活性化や文化振興のため、市民協働の観点を取り入れて実施する事業</p> <p>○区課題解決事業 区内の課題を解決するため、市民協働の観点を取り入れて実施する事業</p>				
対象の区協議会	東区				
内 容	<p>○区民活動・文化振興事業 1 件の意見聴取 ・「東区市民映画音楽祭」 ※資料は当日お渡しします。</p>				
備 考 (答申・協議結果を得たい 時期、今後の予定など)					
担当課	東区・区振興課	担当者	鈴木勝久・服部	電話	424-0115

必要に応じて、記入枠の拡大や資料等の添付をしてください。

地域力向上事業

「東区市民映画音楽祭」企画書

♪目的♪

東区初の音楽分野の地域資源を発掘・活用した「映画音楽祭」を実施し、区民主体の地域づくりを実践するとともに、運営委員会による運営により地域の市民力を発揮・育成する機会とする。

また、老若男女が親しめる映画音楽をキーワードとして実施し、東区の将来像である「人と人 心ふれあう 東区」を具現化させるよう、人の和や地域の絆を構築する。

♪内容♪

日時：平成25年10月27日（日） 13:30～15:30

会場：浜松市立与進中学校体育館

定員：600人程度

「東区市民映画音楽祭」と題し、中学校吹奏楽部等地元演奏団体や第一線で活躍されている音楽家・演奏家等による映画音楽祭を開催。

第1部 与進中学校・笠井中学校等地元音楽演奏団体による演奏

第2部 浜松交響楽団による市内最高レベルの演奏

第3部 東区出身の作曲家：村松崇継氏による演奏

※この企画は、長上地区自治会連合会からいただいた提案を基に、開催に向けて検討・企画した事業である。出演者は、地域でがんばっている中学校吹奏楽部と地域になじみの深い浜松交響楽団、そして東区出身の作曲家兼ピアニストの村松崇継氏である。この三者が同じステージで演奏できる機会は、スケジュールの都合上今年度のみであり、今年度この事業を実施することで、上記目的を達成する。

♪予算♪

1,460,000円

♪効果♪

- ・東区に地域に根ざした音楽のイベントが生まれ、東区から「音楽のまち・浜松」を発信できる。各区で特徴を活かした音楽イベントを実施することは、浜松市が加盟を申請している「ユネスコ創造都市ネットワーク」音楽分野の理念を具体化することにつながる。
- ・参加者、特に子どもたちがプロの生の演奏等に触れることで、情操教育に役立つとともに、音楽に対する興味・関心が増し、「音楽のまち・浜松」の盛り上げに貢献できる。

♪その他♪

- ・プレコンサートの実施を計画中

第9号様式

区 分	<input type="checkbox"/> 諮問事項 <input checked="" type="checkbox"/> 協議事項 <input type="checkbox"/> 報告事項				
件 名	平成 26 年度予算への反映を要求する東区主要事業について				
事業の概要 (背景、経緯、 現状、課題等)					
対象の区協議会	東区協議会				
内 容	平成 26 年度予算への反映を要求する東区主要事業について 協議を依頼するもの。 詳細は別紙のとおり。				
備 考 (答申・協議結果を得たい 時期、今後の予定など)					
担当課	東区区振興課	担当者	菊池 渉	電話	424-0115

必要に応じて、記入枠の拡大や資料等の添付をしてください。

平成26年度予算への反映を要求する東区の事業

様式1
東区役所

(順不同)

事業	概要等	新規・継続の別	備考
交通安全対策事業	特に、高齢者の交通事故防止に対するソフト・ハード面での安全対策	継続	
道路整備事業			
① (都) 下石田細江線	小池町(東-2) 道路整備工事(早期完成)	継続	みちづくり計画
② (主) 浜松環状線	中郡町～笠井町(東-6) 道路拡幅工事(早期完成)	継続	
③ (主) 天竜浜松線バイパス	笠井町～寺島(浜-7) 道路整備工事(早期完成)	継続	
④ 遠州鉄道鉄道線	西ヶ崎町(鉄-2) 立体交差(早期着工)	継続	
⑤ (都) 高林芳川線	上西町～和田町(東-3) 道路整備工事(早期完成)	継続	
協働センターの整備	・長上、蒲、天竜協働センターの機能修復工事 ・中郡地区への協働センター新設	継続	
道路維持補修事業	・地域の要望に対する迅速、的確な事業実施 ・路線別の道路規格(舗装タイプ)の見直し	継続	
公共交通ネットワークの構築	・JR東海道線や遠鉄西鹿島線からの公共交通アクセス拡充 ・東西交通と南北交通のネットワーク構築	継続	浜松市総合交通計画
保育園待機児童の解消	・認可保育園の施設整備支援の拡充 ・入所定員数の弾力的運用の拡充 ・認可保育園に民間企業の参入を推進	継続	
アグレミーナ浜松と連携した地域活性化事業	・地元商店等へのシンボルフラッグの設置 ・フットサルパッケージ講座の開催	継続	
総合公園の整備	防災機能を有した緑地公園の早期着工 ・積志地区(北東部地域) ・長上地区(天王公園)	新規	
空き家対策	管理不十分な空き家が増加している。 防災や治安確保の徹底を図る対策	新規	
芳川の色汚染対策	染色排水に起因する芳川の色汚染の早期対策	新規	

道路整備プログラム 【東区】

番号	路線名	箇所名	10年後「H28」の整備目標	事業完了目標年度	摘要
東-1	(主)浜松環状線	西ヶ崎町	完了	「H23」	
東-2	(都)下石田細江線	小池町	完了	～H27	
東-3	(都)高林芳川線	上西町～和田町	事業中	H29以降	
東-4	(主)浜松環状線	西ヶ崎町	完了	～H28	
東-5	(一)熊小松天竜川停車場線	西ヶ崎町	完了	～H28	
東-6	(主)浜松環状線	中郡町～笠井町	新規着手・事業中	H29以降	
東-7	(都)下石田細江線	天王町～中田町	新規着手・事業中	H29以降	
東-8	(都)積志半田線	積志町～半田町	未定	H29以降	
東-9	(都)高林芳川線	上西町	未定	H29以降	
東-10	(都)中郡福塚線	上西町～和田町	完了	～H26	

番号	路線名	箇所名	10年後「H28」の整備目標	事業完了目標年度	摘要
鉄-2	遠州鉄道鉄道線	西ヶ崎町	新規着手・事業中	H29以降	

番号	交差点名	箇所名	10年後「H28」の整備目標	事業完了目標年度	摘要
交-7	宮竹町交差点	(国)152号、(主)天竜浜松線	完了	「H23」	
交-8	市野町交差点	(一)盤田細江線、(一)熊小松天竜川停車場線	未定	H29以降	



④
②
③
①
⑤
「浜松市のみちづくり計画」から抜粋

東区協議会 発進10

No. 2

☆発進者（東区協議会委員名）

中澤 親一

ホップ・ステップ・ジャンプ！

地域の課題解決

1 誰から 本人（東区協議会委員）

2 いつごろ ー

3 どこで 東区内

4 なにを

『東区らしさ』を出すための事業を検討する「プロジェクト」の設置

5 現在の取り組み状況

今までに「東区協議会」で、東区を活性化させるためや、区の特性を生かすため、あるいは他区や他市町村からも集客できるようにと、いくつかの「東区らしさ」を出す意見として出されてきました。

しかし、時間の関係等で深く検討されなかったものも幾つかありました。

6 こうしたい

そこで、それらの中で、「2～3の具体的事業案」を「検討事項」として取り上げ、それらが実現可能なものかどうかを、もう少し具体的に「調査」「研究」「審議」等をする組織を作るため『プロジェクト』の設置をする。

また、5～10年先を見通した「東区興し（町興し）」事業を考えることも必要と思い、それらも検討したい。

○ プロジェクトの内容

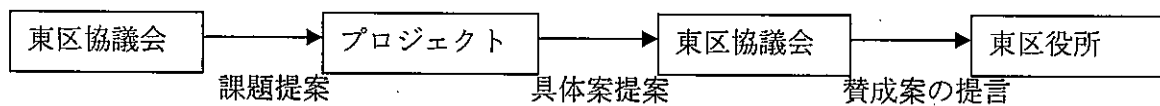
・組織 民間中心

委員：10～15人程度（東区協議会委員（代）、東区役所職員を含む。）

・活動内容

月1回程度の会合を開催。

東区協議会でまとめた「2～3の具体的事業案」を調査・研究・審議する。



・予算措置

委員報酬、交通費、事業費（消耗品、調査費等）

東区地域力向上事業（区企画事業）を活用してはどうか

- 7 区振興課調査内容
- 8 対応策の決定
- 9 結果・確認
- 10 反省・今後の課題

東区協議会 第2回 地域防災委員会 会議要旨

- 1 開催日時 平成 25 年 8 月 6 日 (火) 午前 10 時～正午
- 2 開催場所 東区役所 3 階 31 会議室
- 3 出席者 区協防災委員：村越、鈴木充、市川雄、杉本、高橋、森田
区振興課：防災・統計 G 長 鈴木勝、前 合計 8 人

4 会議内容

(1) 委員長あいさつ <村越委員長>

(2) 資料説明

「静岡県第 4 次地震想定（被害想定）について」の説明。

東海・東南海地震と南海トラフ巨大地震の違いを説明。南海トラフ巨大地震の被害の甚大さを表で提示。「参考資料」は詳しいデータが載っているので持ち帰って読んでほしい。

「防災力 UP 講座」について、前月の協議会で既に提示した内容を説明。休日、昼夜問わず対応し、最低 90 分は行う。NPO に委託し、主体的に活動を行ってもらうが、行政も取り組みを紹介するために同行する。母親目線で考えているので、わかりやすい内容になっていると感じる。また、出前講座も盛況である。

8/15 (木)、8/16 (金) イオンモール浜松市野で防災フェアを行う。

意見：講座については積極的に活用してほしいと思うが、地域間で認識が低い→住民の意識レベルに差がある。認識が低い方への対応は課題である。

大雨による安間川や芳川等の河川の氾濫についてはどのように考えているのか→ハザードマップは完成されているが、発生メカニズムがはっきりしていない。河川課等関係各課と連携をとりたい。風水害については検討したい。

避難者の想定人数と避難所の収容人数にズレが生じていることについて、行政はどのように考えているのか。→各家庭での物資の不足については避難所で配布できるようにするが、家屋が損壊されていなければ、避難所ではなく在宅で対応する。

想定している避難所が損壊で機能しなくなった場合、どのように対応するのか。→代替できる場所を検討していく。

(3) 現地視察について

地域防災委員会単独または区協議会全体で静岡市にある「静岡県地震防災センター」を視察したい。

(4) 委員からの情報提供

防災グッズの斡旋。東区は津波の被害がないことについて、多くの区民は懐疑的である。→津波の心配をしている方は多いが、県の想定にあるとおり東区について津波被害はありえない。また、ダムが損壊した場合の被害等、想定外の情報は提示できない。防災グッズについてはスーパー等わかりやすい場所に陳列しているなど工夫がみられていると思う。

食糧の確保について、1週間分の食糧確保をどこに保存しておけばよいのか。→自動車に保存する方法がある。家の中ではなく外に保管する方法を考えてほしい。また、食糧については日持ちするものを確保してほしい。さらにキャンプ等で使用するお湯を沸かす用具があれば最適である。

地域防災委員会委員として一般の方よりは防災意識は高いと思っているのだが、1週間分の食糧の確保等、実践されていないことがある。また、教育機関と行政が連携されていない感じがする。教育機関には夏休みの自由研究と同等レベルの防災課題研究を児童生徒に課してほしい。→住民の意識レベル同様、教育機関も意識レベルに差がある。教育機関は既に防災教育は実施されている意識があるので、さらに拡大する意識はないとみられる。

湖西市の防災マニュアルはしっかりしたものだと思う。完成したものを配布するのではなく、地域単位で、さらに個人でマニュアルに書き加えてもらって完成させるものになっている。各地域で講習会を行い、その場で記入してもらい、家庭においてさらに書き加える。湖西市の考え方を検討してもらいたいと思う。

電気、水道等、ライフラインがしっかりしていないと食糧を確保しても意味がない。せっかく地震で生き延びて助かったとしても、その後の対応が悪いと被害が増加するのではないかと。→地震発生後72時間は自身で耐えるしかないと考えている。ライフラインについては地震の規模が大きければそれだけ復旧に時間がかかる。想定では電気は1カ月、上下水道は3カ月かかるのではないかと予想される。水質調査は必要だが、井戸の活用や最新技術を取り入れたハイブリット自動車などの機械や家電製品の活用が迫られる。

9/21(土)に群馬大学教授の片田教授を招いて災害に対する講演会を行う。多くの方に参加してもらいたい。

公認指導員の育成について進展はあったか。→総合防災講座を市全体で行う。修了したら公認指導員として認定し活躍してもらいたいと考えている。

5 その他 次回開催日 平成25年9月6日(金)10:00～ 東区役所 3階 31会議室

第1回地域福祉委員会議事概要

日時 平成25年8月6日(火) 10:00~11:45

会場 東区役所 33会議室

出席者 稲垣邦圓、亀田順子、中澤親一、袴田勝次(50音順、敬称略)

高瀬定佳長寿保健課長、増田恒裕社会福祉課長、天野憲一健康づくり課長

事務局 金山岳史区振興課

【議題】

1 委員長及び職務代理の選任

委員による話し合いの結果、以下のとおり決定した。

委員長：袴田勝次委員 職務代理：中澤親一委員

2 地域福祉委員会の平成24年度実施内容について

資料に基づき事務局から説明

3 協議テーマについて

委員の意見交換

(委員会らの意見)

○昨年の委員会で検討課題や提言が残されているので、今年も引き続き、高齢者福祉をテーマに実施していくほうがよい。

○今年度も引き続き高齢者福祉をテーマしていく。

○昨年度の提案にあるあんしん情報カードのようなものを作成していく。

○避難行動計画に付属している防災カードは、全市的に配布されており、内容も検討してきたものと重複しているので、活用してもらう方法や啓発方法について検討していく。

○地域で高齢者を見守ることは非常に大切である。しかし、一人暮らしの高齢者や障害者、要介護者などに関する情報については、公的な一部の組織しか持っていないため、地域で見守るには情報が少ないので、すべての対象者を把握できない。現状を把握するため、自治会や警察と連携する必要がある。

3 協議テーマについて

【テーマ】高齢者福祉について考える。

地域で高齢者を見守っていくための様々な方法や効果的な事業を研究し、警察機関等との連携による安心安全なまちづくりを考える。

設定理由：現在の浜松市、東区では、「超高齢化社会」を向かえ、高齢者福祉に関する課題が多様化しているなかで、東区の区政運営基本方針として掲げている「安全・安心な地域づくり」のため、地域の結びつきによる「みまもり」や、人と人との絆による「支え」により東区ならではの高齢者福祉対策を考える。



区協議会の開催日程（8月）について

このことについて、次のとおり区協議会が開催されますのでお知らせします。

協議会名	回数	日時	場所	会議内容(予定)	傍聴定員	問合せ先
中区協議会	第4回	8月21日(水) 13時30分～	浜松市役所 2階 21会議室	・地域課題について ・その他	6人程度 (先着順)	中区役所 区振興課 TEL:457-2210
東区協議会	第5回	8月22日(木) 10時00分～	東区役所 3階 31、32会議室	・地域課題について ・その他	10人程度 (先着順)	東区役所 区振興課 TEL:424-0115
西区協議会	第5回	8月28日(水) 13時30分～	西区役所 3階 大会議室	・地域課題について ・その他	5人 (先着順)	西区役所 区振興課 TEL:597-1112
南区協議会	第5回	8月28日(水) 13時30分～	南区役所 3階 大会議室	・地域課題について ・その他	10人 (先着順)	南区役所 区振興課 TEL:425-1120
北区協議会	第5回	8月22日(木) 13時30分～	北区役所 3階 31・32会議室	・地域課題について ・その他	5人 (先着順)	北区役所 区振興課 TEL:523-1168
浜北区協議会	第5回	8月22日(木) 13時30分～	浜北区役所 3階 大会議室	・地域課題について ・その他	10人 (先着順)	浜北区役所 区振興課 TEL:585-1141
天竜区協議会	第5回	8月27日(火) 14時00分～	天竜区役所 2階 21・22会議室	・地域課題について ・その他	5人程度 (先着順)	天竜区役所 区振興課 TEL:922-0013

市民部 市民協働・地域政策課 担当：中谷
TEL 457-2243 (内線2243)